

- 問1 1549年に鹿児島へ上陸し、日本に初めてキリスト教を伝えたイエズス会の宣教師は誰か。 (2017年 北海道公立入試 類似)
1. フランシスコ＝ザビエル      2. ヴァリニャーノ      3. ルイス＝フロイス      4. マテオ＝リッチ
- 問2 16世紀後半に甲斐や信濃の一部で使われていた、度量衡に関する独自の基準である「甲州ます」の説明として、最も適切な記述を選びなさい。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
1. 将軍の足利義昭が京都の商人に命じて作らせ、全国の有力大名に配布した標準的な枡である      2. 南蛮貿易を通じてキリスト教の宣教師たちが持ち込んだ、西洋式の容積単位に基づいた枡である      3. 中央の京で使われていた標準的な枡とは容量が異なり、地域独自の経済基準として運用されていた      4. 江戸幕府が貨幣制度の安定を目指して制定した、全国で唯一使用が認められた公認の計量器である
- 問3 1543年、九州南方の種子島に漂着した船に乗っていた人々によって、日本に初めて鉄砲が伝えられました。このとき、日本に鉄砲を伝えたのはどこの国の人々ですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. イギリス人      2. ポルトガル人      3. スペイン人      4. オランダ人
- 問4 室町時代後期から戦国時代にかけて、実力のある者が上位の者を打ち倒す「下剋上」の風潮が広がる中、各地の戦国大名は自らの力で領国を統治する必要がありました。このように、戦国大名が領国内の家臣や民衆の行動を規制し、支配を維持するために独自に定めた法を何といいますか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 分国法      2. 御成敗式目      3. 公事方御定書      4. 武家諸法度
- 問5 16世紀のポルトガルによる日本への鉄砲伝来やキリスト教の布教は、当時のヨーロッパにおける宗教的情勢と深く関わっています。カトリック諸国がアジアへの進出を強めた背景について、正しい用語を組み合わせた説明を選びなさい。 (2021年 愛知県公立入試 類似)
1. 宗教改革を弾圧したカトリック諸国が、プロテスタントと協力してアジアでのキリスト教布教を進めた。      2. 宗教改革によって誕生したプロテスタントに対抗し、カトリックが海外進出を通じて勢力拡大を図った。      3. ルネサンスの影響で誕生したプロテスタントが、カトリックを国外へ追放するために海外進出を支援した。      4. 十字軍の遠征によってカトリックが衰退したため、新しく誕生したプロテスタントが海外貿易を主導した。
- 問6 戦国大名は、自らの居城の周辺に家臣や商工業者を強制的に呼び寄せて住ませ、領国支配の拠点となる町を築きました。このような町の形態を何と呼びますか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 宿場町      2. 港町      3. 門前町      4. 城下町
- 問7 室町幕府の権威が衰退した戦国時代、各地で実力を持った戦国大名が登場しました。彼らが幕府の法律に頼らず、自らの領国を独自に支配し、家臣や民衆を統制するために制定した法律を何といいますか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 御成敗式目      2. 分国法      3. 公事方御定書      4. 武家諸法度
- 問8 日本の歴史において、守護・地頭の設置や御成敗式目の制定が行われた時代（鎌倉時代）の様子を説明した記述として、ふさわしくないものはどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 北条氏が執権の職に就き、幕府の政治を動かした。      2. 将軍と御家人が、土地を媒介とした御恩と奉公の主従関係を結んだ。      3. 実力のある下の者が上の者を倒して地位を奪う、下剋上の風潮が広がった。      4. 元軍の侵攻に対し、九州の御家人たちが防戦にあたった。
- 問9 室町時代後半から戦国時代にかけて見られた、身分や立場が下の者が、実力によって上の者に打ち勝ち、その地位を奪う社会的な風潮を何といいますか。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 尊王攘夷      2. 下剋上      3. 一向一揆      4. 御成敗式目
- 問10 フランシスコ＝ザビエルによる日本での活動に関する説明として、最も適切なものはどれか。 (2017年 北海道公立入試 類似)
1. 種子島に漂着し、領主の種子島時堯に鉄砲を伝えた。      2. 1549年に鹿児島へ上陸し、キリスト教の布教を始めた。      3. 大名らに勧め、天正遣欧少年使節をローマへ派遣させた。      4. 織田信長と会見し、京都での布教と南蛮寺の建設を許された。
- 問11 日本の戦国時代に相当する16世紀、ヨーロッパではキリスト教のあり方をめぐって大きな動きがありました。カトリック教会の腐敗を批判し、聖書を信仰のよりどころとする「宗教改革」を始めた人物は誰ですか。 (2023年 栃木県公立入試 類似)
1. ワシントン      2. ルター      3. ナポレオン      4. クバイイ・ハン
- 問12 ヨーロッパからアジアへ向かう海上航路において、アフリカ大陸の南端に位置し、中継地点として重要な役割を果たした場所の名称として正しいものはどれですか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
1. マゼラン海峡      2. スエズ運河      3. 喜望峰      4. パナマ運河
- 問13 戦国時代の甲斐国（現在の山梨県）を治めた武田氏が定めた「甲州法度之次第」のように、各地の戦国大名が領国支配のために定めた法について、その特徴を説明したものとして適切なものはどれか。 (2021年 京都府公立入試 類似)
1. 全国の公家を統制し、儀式や行事のあり方を細かく規定することで天皇の権限を制限した。      2. 鎌倉幕府が定めた御成敗式目をそのまま引用し、全国一律の公平な裁判を保証した。      3. 家臣同士の私的な争いを禁じる喧嘩両成敗などの規定を設け、大名による裁判権を強化した。      4. 朝廷が定めた律令制度を復活させ、中央集権的な国家体制を再構築することを目指した。
- 問14 武士に関わる法律の歴史について、鎌倉時代に北条泰時が制定した「御成敗式目」、江戸時代に幕府が大名を統制するために制定した「武家諸法度」、そして戦国時代に各大名が領国支配のために制定した法律を順に並べたものとして適切なものはどれですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
1. 御成敗式目 - 武家諸法度 - 分国法      2. 武家諸法度 - 分国法 - 御成敗式目      3. 御成敗式目 - 分国法 - 武家諸法度      4. 分国法 - 御成敗式目 - 武家諸法度
- 問15 1543年に種子島に漂着した船により、日本に初めて鉄砲が伝えられました。当時の種子島の鍛冶職人がその仕組みを学び国産化を進めたといわれる、この武器を日本に伝え、後に長崎などを拠点にキリスト教の布教を伴う貿易を行った国はどこですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
1. オランダ      2. スペイン      3. イギリス      4. ポルトガル